

法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護り、その人格の尊厳を尊重します。

《今月のねらい》 <テーマ> きもちいね

ぶどうぐみ

◎体調に合わせて沐浴や水遊びを行い、のびのびと体を動かす心地よさを感じる。

◎身近な玩具や、興味のある遊びを見つけて楽しむ。

はとぐみ

◎水や砂などに触れ、保育者や友達と一緒に夏の遊びを十分に楽しむ。

◎一人ひとりの健康状態に合わせて、ゆったりと快適に過ごせるようにする。

ひつじぐみ

◎水や砂、泥の感触を味わいながら、夏ならではの遊びを楽しむ。

◎保育者に手伝ってもらいながら、簡単な身の回りの事を自分でしようとする。

ゆりぐみ

◎友達と一緒に季節の遊びを楽しむ。

◎活動や気温に応じて、身支度や後始末の仕方がわかり、自分でしようとする。

ばらぐみ

◎活動と休息のバランスをとりながら夏を快適に、かつ健康的に過ごす。

◎色水遊びや泥んこ遊びなどの夏ならではの遊びを楽しむ。

◎自分の思いを伝えたり、相手の思いを聞いたりしながら関わりを深める。

ほしぐみ

◎仲間の必要性を実感し、仲間の一人としての自覚や自信をもち、友達への親しみや信頼感を高める。

◎夏を健康に過ごすために必要なことがわかり、自分で進んで行おうとする。

◎夏ならではの遊びを存分に楽しむ。

これからの時期に気をつけたい感染症の代表的な3つについて、主な症状を挙げました。

*「登園許可書」「登園届」の提出をお願いしている感染症ですので、登園の際はご持参ください。

ヘルパンギーナ

高熱とのどの痛み。特にのどは、水ぼうや潰瘍ができるため、かなり痛む(乳児はミルクが飲めないほど)。
*「登園届」

咽頭結膜熱(プール熱)

高熱と目の痛み、のどの痛み、目の痛み・かゆみ・充血など、結膜炎のような症状が出る。
*「登園許可書」

手足口病

手のひらや足の裏、口の中に小さな発しんや水ぼうやができ、熱が出ることも。
*「登園届」

気をつけよう!

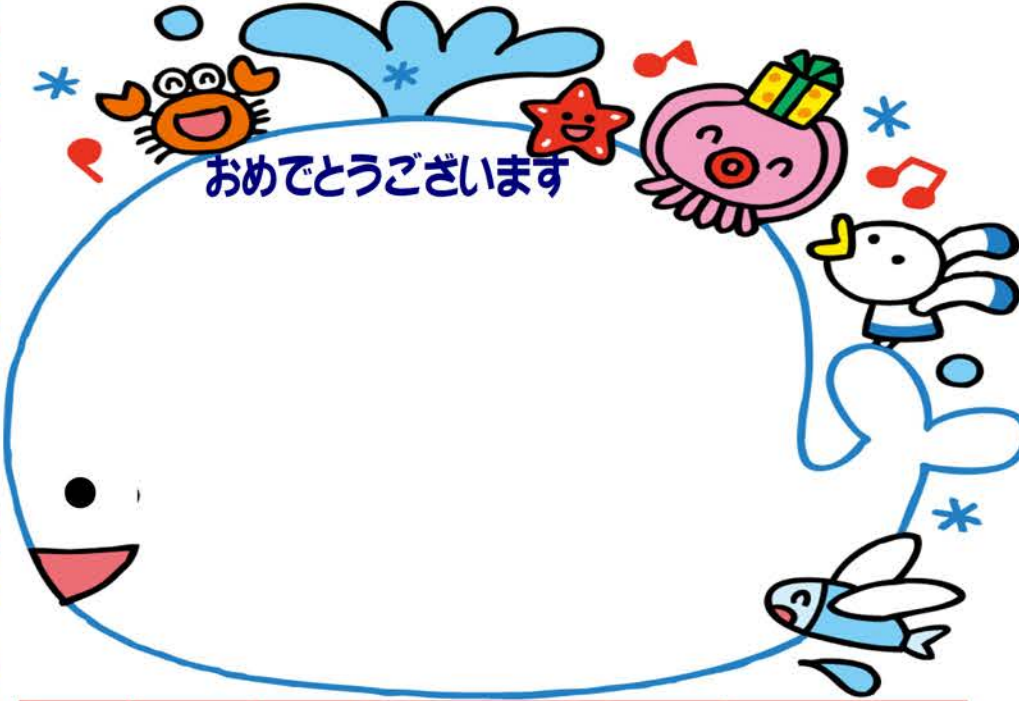
これから流行しやすい病気



旭丘まぶね保育園
電話 976-1912
976-0001
FAX 975-3636
E-mail: asahi-hoikuen@koinonia.or.jp
http://www.mabune.com/index.html



園庭の畑では夏野菜が毎日のように実をつけています。ビタミン愛いっぱいのとれたて野菜は給食でいただきます。家では苦手な野菜もお友だちと一緒に、美味しそうに食べています。きっと魔法のエッセンスがかかっているのでしょう。今年には特に熱中症が心配されています。こまめな水分補給、遊びと休息のバランスをとり、元気に夏を乗り切りましょう。



【今月の聖書の言葉】
「今日こそ、主が造られた日。これを喜び躍ろう」
(詩編 118編24節)

コロナの自粛が少しずつ緩和され、6月の保育園は久しぶりに子どもたちの声であふれました。しかし、周りを見渡すと多くの行事・イベントなどが中止や規模縮小となっていて、まだまだコロナの影響は続いています。

「神様が造られた今日という日を喜び踊ろう」と聖書には書かれていますが、今はとてもそんなお気楽な気持ちにはなれない、という方も少なくないでしょう。聖書が書かれた古代世界もそうでした。聖書の中には、戦争や飢餓、疫病など多くの苦難に襲われる民族の物語が記されています。しかし同時に、それらの苦難の中から救い出して下さる神様がいて、その神様への感謝の祈りが折々にささげられています。今月の言葉は古代ヘブライ語の原文では「喜び喜ぼう(大喜びしよう)」と書かれていますが、この「喜び」とは単に楽しい嬉しいという意味ではなく、心の中がスッキリと晴れ晴れしているという意味でした。生きていく中で様々な苦難はあるけれど、今できることは全部やった。後は神様にお任せするだけ。クヨクヨしたり心配し過ぎたりしない。そんな昔の人たちの姿が見て取れそうです。

小さい子どもたちにとっては毎日が真剣勝負です。明日のことを心配する前に、今日を楽しめるかが一大事です。そんな子どもたちの姿に教えられながら、「苦難の中でこそ出会える神様がいる」と語る聖書のメッセージに励まされ、これからの日々も過ぎていければと願っています。(チャプレン 牛田 匡)

	日	月	火	水	木	金	土
7月の行事・特別プログラム	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

※4.5.6月のスイミング振替日(ばら・ほし)→7/22(水)8/19(水)8/26(水)

苦情解決委員会 意見箱も置いています
苦情受付担当者 山庄司美保 竹田 裕子
苦情解決責任者 有蘭 律子
第三者委員 大橋 紀恵 申 英子 笹野 芳照